

第177号
令和 6年
11月

協会だより

公益社団法人
須賀川労働基準協会
〒962-0834
福島県須賀川市旭町227-1
TEL (0248) 75-0244
FAX (0248) 72-7995



< 目 次 >

須賀川地区産業安全衛生大会	*****	2
福島県産業安全衛生大会(喜多方市で開催)	*****	3
安全優良事業場賞受賞事業場の紹介	*****	4、5
衛生優良事業場賞受賞事業所の紹介	*****	5、6
須賀川労働基準監督署からの情報	*****	7、8
須賀川労働基準協会からのお知らせ	*****	9
産業安全衛生大会写真集	*****	10

☆☆ 令和6年度 須賀川地区産業安全衛生大会 ☆☆

10月23日(水)ホテルサンルート須賀川において、須賀川地区産業安全衛生大会が開催されました。安全衛生大会は例年この時期に開催され、産業安全衛生活動に功績のあった事業場及び個人を表彰し、地域・職域の産業安全衛生活動の重要性を再確認する機会となっております。

大会は中根副会長の開会の挨拶で幕を開け、大塚会長の挨拶と須賀川労働基準監督署の齋藤署長にご挨拶をいただきました。その後表彰式に移り、優良事業場表彰として安全優良事業場3社、衛生優良事業場2社、個人表彰として安全功績者14名、衛生功績者8名の合わせて22名の方に賞状と記念品が授与されました。

なお、表彰に先立ち、県大会で表彰された石井政美殿・長田春治殿お二人の受賞披露をさせていただきます。表彰式が終了したのち、須賀川市長代理の経済環境部商工課長の塩田喜一様から来賓祝辞をいただき、第一部を終了いたしました。

第二部の講演は落語家の「昔昔亭 昇」さんにお越し、愉快的楽しいひと時を過ごしたのち、地区大会としては6年ぶりの懇親会を開催し、受賞された皆さんをお祝いいたしました。

【福島県産業安全衛生大会での受賞披露】

- 一般社団法人福島県労働基準協会 会長賞
 産業安全功労者賞 石井 政美 殿
 (笠原工業(株) 労務部長)
 労働衛生功労者賞 長田 春治 殿
 (福島交通(株) 須賀川営業所長)



【須賀川地区産業安全衛生大会での表彰】

安全優良事業場

- TSK株式会社 殿
 株式会社パラマウント加工 殿
 東京工装株式会社 福島工場 殿

衛生優良事業場

- 須賀川瓦斯株式会社 殿
 株式会社宇野製作所 FD工場 殿



個人表彰 (安全)

- | | |
|------------------------------|----------|
| 岩崎通信機(株) | 坪井 健一 殿 |
| エスケー電子工業(株) | 根本 悦子 殿 |
| 公立岩瀬病院 | 庄司 千枝子 殿 |
| 公立岩瀬病院 | 山田 奈津美 殿 |
| ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)
須賀川事業所 | 影山 勉 殿 |
| 只野建設(有) | 阿部 三男 殿 |
| (株)TBK 福島工場 | 角田 剛 殿 |
| (株)東北須賀川電工 | 松山 栄 殿 |
| 東洋シャフト(株)福島工場 | 斎藤 厚 殿 |
| 日本工営
エナジーソリューションズ(株) | 小池 秀明 殿 |
| 日本工営
エナジーソリューションズ(株) | 渡邊 一弘 殿 |
| ニプロファーマ(株)鏡石工場 | 田代 武芳 殿 |
| (株)パラマウント加工 | 増子 由美 殿 |
| マーレエンジコンポーネンツジャパン(株)
平田工場 | 山木 正一 殿 |



上から大塚会長・齋藤署長・中根副会長

個人表彰 (衛生)

- | | |
|----------------|----------|
| エスケー電子工業(株) | 鈴木 美樹子 殿 |
| 大内新興化学工業(株) | 河村 康弘 殿 |
| 公立岩瀬病院 | 善方 大子 殿 |
| 第一精機(株)浅川工場 | 石塚 大斗 殿 |
| 大同信号化工(株) | 丹内 貴弘 殿 |
| (株)TBK 福島工場 | 高坂 竜二 殿 |
| 東北ミドリ安全工業(株) | 田崎 淳 殿 |
| ニプロファーマ(株)鏡石工場 | 佐藤 和志 殿 |

☆☆ 令和6年度 福島県産業安全衛生大会 ☆☆

昨年、須賀川で開催された福島県産業安全衛生大会が今年は10月1日に 喜多方市で開催されました。

須賀川労働基準協会としてバスを仕立てて、参加いたしました。直接喜多方の会場に参加された方をふくめて須賀川からは20名の方に参加していただきました。午前中に須賀川を出発し会津の県立美術館を見学し、会津で昼食をとって会場の喜多方プラザに入りました。

大会では日下部福島県労働基準協会長が「安全衛生大会を契機にさらなる安全対策推進を図ってほしい」と挨拶された後、表彰が行われました。県大会において、須賀川監督署管内で受賞をされた方は安全功績者として笠原工業(株)の石井政美殿、衛生功績者として福島交通(株)の長田春治殿のお二人でした。

第二部の「特別講演」では日本ラグビーフットボール協会副会長の清宮克幸さんから「清宮流マネジメントの極意」のテーマで講演をお聞きしました。清宮さんは早稲田大学ラグビー部を13年ぶりに優勝させ、社会人リーグでもヤマハ発動機を優勝に導いた名将です。



福島県産業安全衛生大会：日下部会長挨拶



喜多方の長床の図柄の緞帳

<清宮克幸先生のお話メモ>

(撮影禁止で写真はありません)

清宮さんのお話は熱のある講演で、ラグビー愛を感じました。下記の言葉が印象に残っています。

1. ラグビーのロッカールームでの団結の気合の入れ方はすごい。野球でも同じような一致団結が出来たら、プロ野球120試合全勝できるのではないかと
(大谷がロッカールームで団結を呼びかける姿を思い出した)
2. プロ野球全日本の栗山監督が野球以外のスポーツ学び、野球に生かしたいと言っている。プロ野球関係者でラグビー好きな人は多い。権藤博氏、星野仙一氏などが有名。
3. 小説家「池井戸潤」とも交流があり、弱小チームを強く立て直す小説「ルーズベルトゲーム」は野球チームに代えているが、そのままヤマハ発動機のラグビーチームの物語である。
(池井戸潤の小説を読んでみようと思い、購入手配しました)

須賀川地区産業安全衛生大会 第二部の講演と懇親会開催について

この数年、様々な理由から須賀川地区安全衛生大会は通常行われていた「表彰」・「講演」と「懇親会」という通常の形式での大会が開催できませんでした。コロナ禍が主な理由ですが6年前の水害や県大会開催との同日開催などで大会での講演会と懇親会を見送りました。

今年は6年ぶりに通常の安全衛生大会を開催することになり、講演を誰にお願いするかを考えながら講師紹介の情報誌を見て、落語家さんがいいのではないかと思います、講師を紹介するサイトに連絡し「昔昔亭昇」さんを紹介いただきました。

事前には知らなかったのですが、昇さんはNHK新人落語家大賞のベスト6人に選ばれるほどの実力者で、お願いした講演も にぎやかに楽しく・面白い時間を過ごしました。

講演だけでなく「懇親会」が実施できたことも大変良かったと思っています。胸襟を開いて話ができる何よりの機会となりました。



須賀川地区産業安全衛生大会 表彰事業場紹介

TSK株式会社 <安全>

この度、「令和6年度須賀川地区産業安全衛生大会」におきまして、「安全優良事業場賞」を賜り、大変光栄に存じております。

この地域は農村出身者が多く、東北各県へ季節労働者として出る人々が多く、農閑期には家族と離れ離れになって暮らさなければなりません。

従業員の幸福づくりを経営者の最大の使命と考え、季節労働者が工場へやってくるのではなく、会社が労働力のある所へ行き、農業を主とする人々に、工場を従として働いてもらおうと、1973年2月に15名のメンバーでこの地で設立し、創立40周年を迎えた2013年3月には社名をTSKに変更し、2023年3月には創立50周年を迎える事ができました。

主な事業内容は工業用ゴム製品の製造を行っており、「愛情と信頼に基づく人間尊重経営」を基本理念とし、地域に根差した企業として、社会的責任を着実に果たせるよう、目指しております。

日々の安全活動に対しては、製造現場で最前線に立っている作業者の見る目、アンテナを養うべく安全衛生委員会を教育の場と捉え周知(教育)を実施し、作業者目線でのヒヤリハットの打ち上げを強化、リスクアセスメントを実施し、リスクレベル(危険度)の高い案件から優先的に改善し、予防活動を実施しております。

また、「あせるなキャンペーン」というキャンペーンを打ち、焦りから発生する行動災害の防止も図っております。

今後も研修会等の外部活動に積極的に参加させて頂きまして、事務局の知識向上を図り、内容を社内へ展開し、会社全体の安全意識(知識)を向上させ労働災害の未然防止(予防活動)を推進して参りますので、引き続きご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



株式会社 パラマウント加工 <安全>

この度、令和6年度須賀川地区産業安全衛生大会におきまして、「安全優良事業場賞」を受賞し、大変光栄に思っております。

弊社は、パラマウント硝子工業株式会社(本社工場:須賀川市)の子会社として、昭和57年10月に操業を開始しました。

パラマウント硝子工業(株)で製造されたガラスウール製品の二次加工(切断加工、表面化粧貼り加工など)を主な業務としています。

弊社では、毎月の安全活動・危険予知訓練を徹底し、従業員同士で話し合いながら危険に対する感受性を高め合う環境を作るように努めています。

また、個々の安全意識の向上と労災事故の未然防止のため、毎朝の安全講話や日々のヒヤリハットの共有を行っております。

この度の受賞を励みに、今後も全従業員が一丸となり「安全で快適な職場環境の整備」を進め、労働災害ゼロのさらなる継続に向けて努力してまいります。

引き続きご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



須賀川労働基準協会長賞 事業場表彰

東京工装株式会社 福島工場 <安全>

この度、令和6年度須賀川地区安全衛生大会で、公益社団法人須賀川労働基準協会長賞「安全優良事業場賞」の、荣誉に浴したこと光栄に存じております。

また、日頃より、須賀川労働基準監督署殿及び須賀川労働基準協会殿には、ひとかたならぬご指導、ご支援を賜り社員一同厚くお礼申し上げます。

弊社は、東京日本橋に本社を置き、昭和48年に須賀川市大久保(当時岩瀬村)にて操業を開始し、自動調節弁の製造を行って、国内有数のバルブメーカーとなりました。現在までに、豊富な実績とノウハウにより、中近東、東南アジア、アフリカ、ヨーロッパなどで、鉄鋼、電力、化学、石油、紙パルプ、上下水道、食品など産業に、国内納入先は3000か所以上、海外納入国は90か国以上で、ご使用いただいております。

弊社では、当たり前ではありますが、「安全第1」「品質第2」「生産第3」とすることを基本的に教育し、大きな災害もなく、品質の向上、生産力の向上につながり、安全と品質、生産を表裏一体の関係と考えております。

また、「ムリ」「ムラ」「ムダ」について、部署内で小チームに分けて改善活動に取り組み、改善を図り、働きやすい環境を整えております。

なお、毎月「安全衛生委員会」を開催すると共に、安全管理者及び安全衛生管理委員の巡回により、建物、設備、作業方法の点検を定期的に行い、安全で快適な職場環境づくりを行っております。

今後は、この表彰を糧として表彰の荣誉に恥じぬように、なお一層の安全管理に対する努力を惜しまず、力を惜しまず、研鑽してまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



須賀川瓦斯株式会社 <衛生>

この度は、「令和6年度須賀川地区産業安全衛生大会」におきまして、公益社団法人須賀川労働基準協会長賞「衛生優良事業場賞」を拝受し、誠に光栄に存じます。

弊社は1954年10月にLPガス事業を創業の礎とし、その後ガソリンスタンド運営、酒類販売店の経営、車検整備事業、フィットネス事業等、多岐にわたる事業の展開を進めてまいりました。東日本大震災後は太陽光発電設備を活用した発電事業や小売電気事業を開始し、地域に根

差した総合エネルギー会社として活動を続けております。地域社会の豊かな未来に貢献することを目指し、付加価値の高いサービスと商品を提供し続け、今年で創業70周年を迎えることができました。

安全衛生に関しては、法令順守を徹底し、社員の安全・健康の確保と労働災害の防止に取り組むことで、快適な職場環境の維持に努めております。直近の取り組みとしては、社内で講師を招き「テールゲートリフター特別教育」講習を開催し、多くの社員に対して一度に教育を実施いたしました。

また、外部講習への積極的な参加に加え、定例的に安全衛生委員会を開催し、リスクアセスメントの見直しを行うとともに事件事例や教育訓練結果の共有を通じて、安全衛生意識の向上を図っております。

今回の受賞を励みに、今後も一層の安全衛生意識の向上に努め、より充実した安全衛生環境の構築を推進し、無事故無災害を目指してまいります。引き続きご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



須賀川労働基準協会会長賞 事業場表彰

株式会社宇野製作所 FD工場 <衛生>

この度、令和6年度須賀川地区産業安全衛生大会におきまして、公益社団法人須賀川労働基準協会会長賞「衛生優良事業場賞」を賜り、大変 光栄に存じております。

弊社は1929年創業の印刷、製本及び紙工機械等の自動機を製造している会社です。創業者である宇野徳祐と現会長がノートに罫線を引く機械を作ったのを皮切りに、ノートや伝票類を印刷・製本する機械、ファイルやバインダーの製造機など紙に関わる様々な特注機械を手掛け、現在

は主にパスポートや紙幣、各種事務用品の自動製造システムを製造し世界中の客様に販売しております。当社の強みは、「営業」「設計」「部品製造」「組立・調整」を一貫して自社対応できる 総合的な技術力にあります。この一貫体制により、製品の信頼性を高めるとともに、どんなご要望にも柔軟に対応してきたことで国内外の多くのお客様にご愛顧頂いております。



弊社では、従業員の安全と健康を最優先に考え、以下の活動を通じて安全衛生管理を徹底しています。

1. 職場の安全性と効率性を向上させるために、5S運動を積極的に取り入れています。ご存じの通り5S運動は、整理、整頓、清掃、清潔、しつけ の5つの要素から成り立っており、これらを実践することで、職場環境を整え、安全で効率的な作業を実現しています。
2. 毎朝の全体朝礼で安全モットーを呼称することで「安全意識の向上」「一体感の醸成」「コミュニケーションの活性化」を図っています。安全モットーの呼称は単なる形式的なものではなく、実際に職場の安全性を高めるための重要な取り組みです。
3. 須賀川労働基準協会主催の各説明会等の外部研修会へ積極的に参加し、そこで得た特に安全に関する情報を社内リーダー会議、各セクション会議で共有・注意喚起を図っています。

これからも、全社員が一丸となって安全管理運動を推進し、より安全で働きやすい職場環境の実現を目指してまいります。

<福島労働局からのお知らせ>

事業主のみなさんへ

11月は「労働保険 未手続事業一掃強化月間」です。

労働者を一人でも雇っている事業場は、労働保険の成立手続きを行う義務があります。

詳しくは福島労働局総務部労働保健徴収室(TEL:024-536-4607)
又は最寄りの労働基準監督署、公共職業安定書(ハローワーク)へ
ご相談ください。

須賀川労働基準協会HPでは福島労働局から提供されるメールマガジン等で各種の情報を掲載しております。

<https://srkkyo.sakura.ne.jp/>

< 須賀川労働基準監督署からのお知らせ >

公益社団法人須賀川労働基準協会会員事業場のみなさまには、日ごろから労働基準行政の各種施策の推進に格別なご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

1. 去る10月23日、貴協会主催による『須賀川地区産業安全衛生大会』が開催され、労働安全衛生各賞の披露及び表彰状の授与式が執り行われました。受賞されたみなさまにおかれましては、誠にありがとうございます。受賞を契機に、引き続き事業場や須賀川地域のリーダーとして安全衛生水準の向上にご尽力いただくとともに、さらなるご活躍を期待しております。
2. 当署における労働災害の発生状況は、令和6年9月末現在の速報値では全業種合計107件で（去年同期比6件増）となっています。災害の型別では、転倒が26件(全体の24%)を占めています。この転倒災害は、これから降雪の時期をむかえ、「滑り」による転倒が懸念されることから注意が必要です。

労働災害の発生を未然に防止するためには、リスクアセスメントや安全衛生教育の実施といった先取りの安全衛生対策が重要です。同災害を防止することの必要性をご認識いただき、就労形態の多様化にも対応し、将来を見据えた安全衛生対策について労使一体での取組みをお願いいたします。

3. 10月及び11月の話題をお知らせします。

(1) 10月5日から、福島県最低賃金額が改定されました。現在の時間額は955円です。このほか最低賃金としては、5つの業種を対象とした「特定最低賃金」があります。今後改定された際には、お知らせいたします

(2) 11月は、過労死等防止対策推進法に基づき、『過労死等防止啓発月間』と位置づけています。この取組みは「STOP!過労死」のもと、健康で充実して働き続けることができる社会の実現を目指すものです。

会員事業場におかれましてもこれを機会として、自主的な点検をお願いいたします。

(3) また、11月は、『「しわ寄せ」防止キャンペーン月間』です。この取組みは、厚生労働省が所管する「労働時間等設定改善法」に基づき、長時間労働につながるおそれのある短納期発注等を行わないよう配慮することで、取引先労働者の過労死等の発生を防止するなど健康の確保を促すものです。これから年末を控え気ぜわしくなり、また事業活動も多忙となることが考えられますが、会員事業場におかれましては、切れ目のない労働条件の確保改善及び労働災害防止への取組みをお願い申し上げます。

しごとより、いのち。

仕事は本来、やりがいや生きがいを生み出し、人生を豊かにしてくれるもの。
働き過ぎで心や体の健康を損なうことは絶対にあってはなりません。

過労死をゼロにし、健康で充実して働き続けることのできる社会へ

STOP! 過労死 毎年11月は「過労死等防止啓発月間」です。

厚生労働省 人事院 内閣府内閣人事局 総務省 文部科学省 正しい働き方や健康意識はここから 厚生労働省ホームページ <https://www.mhlw.go.jp> 厚生労働省 過労死防止

https://work.holiday.mhlw.go.jp/shiwayosebooklet/ and the hashtag #しわ寄せ防止キャンペーン."/>

そこどころよろしく頼みますよ。

その無理な発注の「しわ寄せ」で取引先が途方に暮れていませんか?

11月は「しわ寄せ」防止キャンペーン月間です。

STOP! しわ寄せ

仕様変更? この納期じゃ、無理よ...

大企業・親事業者による長時間労働の削減等の取組が、下請等中小事業者に対する適正なコスト負担を伴わない短納期発注、急な仕様変更などの「しわ寄せ」を生じさせている場合があります。大企業等と下請等中小事業者は共存共栄! 適正なコスト負担を伴わない短納期発注や急な仕様変更などはやめましょう!

厚生労働省 | 都道府県労働局 | 労働基準監督署

中小企業庁 | 公正取引委員会

<https://work.holiday.mhlw.go.jp/shiwayosebooklet/> しわ寄せ防止キャンペーン

須賀川労働基準監督署からのお知らせ

令和6年労働災害発生状況

(1月1日から9月末日の間の報告件数)

【速報値】

須賀川労働基準監督署

業種別	年別	令和6年		令和5年		対前年比	
		死亡	死傷者	死亡	死傷者	増減数	増減率
全産業合計		0	107	4	101	6	5.9%
01 製造業小計		0	25	0	34	-9	-26.5%
食料品製造業		0	4	0	4	0	0.0%
繊維工業		0	0	0	0	0	±0.0%
繊維製品製造業		0	0	0	1	-1	-100.0%
木材・木製品製造業		0	0	0	2	-2	-100.0%
家具・装備品製造業		0	0	0	2	-2	-100.0%
パルプ・紙・加工品製造業		0	1	0	2	-1	-50.0%
印刷製本業		0	0	0	0	0	±0.0%
化学工業		0	5	0	5	0	0.0%
窯業・土石製品製造業		0	4	0	2	2	100.0%
鉄鋼業		0	0	0	2	-2	-100.0%
非鉄金属製造業		0	1	0	3	-2	-66.7%
金属製品製造業		0	5	0	4	1	25.0%
一般機械器具製造業		0	2	0	3	-1	-33.3%
電気機械器具製造業		0	0	0	2	-2	-100.0%
輸送用機械器具製造業		0	0	0	0	0	±0.0%
電気・ガス・水道業		0	0	0	0	0	±0.0%
その他の製造業		0	3	0	2	1	50.0%
02 鉱業小計		0	0	0	0	0	±0.0%
03 建設業小計		0	12	1	18	-6	-33.3%
土木工事業		0	4	0	4	0	0.0%
建築工事業		0	4	0	8	-4	-50.0%
その他の建設業		0	4	1	6	-2	-33.3%
04 運輸交通業小計		0	22	2	11	11	100.0%
鉄道・軌道・水運・航空業		0	0	0	0	0	±0.0%
道路旅客運送業		0	1	0	0	1	+∞%
道路貨物運送業		0	21	2	11	10	90.9%
上記以外の運輸交通業		0	0	0	0	0	±0.0%
05 貨物取扱業		0	0	0	0	0	±0.0%
06 農林業		0	4	0	2	2	100.0%
07 畜産・水産業		0	5	0	2	3	150.0%
上記以外の第三次産業小計		0	39	1	34	5	14.7%
08 商業		0	13	0	10	3	30.0%
08 商業のうち、小売業		0	12	0	5	7	140.0%
09 金融広告業		0	0	0	0	0	±0.0%
10 映画・演劇業		0	0	0	0	0	±0.0%
11 通信業		0	0	0	1	-1	-100.0%
12 教育・研究業		0	2	0	1	1	100.0%
13 保健衛生業		0	10	0	10	0	0.0%
13 保健衛生業のうち、社会福祉施設		0	7	0	7	0	0.0%
14 接客娯楽業		0	6	0	4	2	50.0%
14 接客娯楽業のうち、飲食店		0	2	0	2	0	0.0%
15 清掃・と畜業		0	4	0	3	1	33.3%
16 官公署		0	2	1	3	-1	-33.3%
17 その他の事業		0	2	0	2	0	0.0%

上記のうち下記の作業・工事、「事故の型」	令和6年		令和5年		対前年比	
	死亡	死傷者	死亡	死傷者	増減数	増減率
東日本大震災の復旧・復興工事	0	0	0	0	0	±0.0%
除染作業中	0	0	0	0	0	±0.0%
除染以外の復旧・復興工事	0	0	0	0	0	±0.0%
全産業のうち「転倒」災害	0	26	0	24	2	8.3%
全産業のうち「交通事故(道路)」災害	0	6	1	6	0	0.0%

※本統計は、休業4日以上労働者死傷病報告による。

須賀川労働基準協会からのお知らせ

I. 講習等

◇単独事業場講習

◇化学物質管理者に準ずる講習
開催日 11月11日(月)

◇石綿取扱作業特別教育

開催日 11月18日・25日の2回

◇職長教育（製造系）

開催日 11月12日(火)13日(水)
場 所 LIXIL総合技術研修センター

◇職長・安全衛生責任者教育（建設系）

開催日 11月19日(火)20日(水)
場 所 LIXIL総合技術研修センター

◇アーク溶接講習

開催日 12月5日(木)6日(金)
場 所 須賀川市民温泉

◇安全衛生推進者養成講習

開催日 12月17日(火)18日(水)
場 所 LIXIL総合技術研修センター

II. 行事・会議等

◇県中圏域職域連携協議会

開催日 11月29日(金)
場 所 須賀川市民温泉

「県中保健福祉事務所」主催の会議で、県中圏域・職域の保健・衛生管理を協議する会議。

◇労働保険加入促進活動

実施日 11月下旬

11月は「労働保健加入促進月間」です。未加入事業場を訪問し加入を促進します。

III. 協会活動（教育講習等）報告



<保護具着用管理者教育>



<クレーン特別教育>

10月は「福島県安全衛生大会」と「須賀川地区安全衛生大会」の一大イベントがあり、講習会等の予定は少なめに設定しており、2つ教育・講習を開催いたしました。10日の「保護具着用管理責任者教育」と25日・26日の「クレーン運転特別教育」です。

保護具着用管理者教育は化学物質の取り扱いや粉じんが発生する職場では社員の健康確保のため必修の教育です。また、クレーン特別教育は「5トン未満」のクレーン操作者を対象とする講習会となっております。

<石川方部安全衛生研究会のパトロール>

浅川町の事業場が中心となって、「石川方部安全衛生研究会」が組織されています。須賀川労働基準協会もその活動に協力させていただいております。

活発に活動しており、先日須賀川労働基準監督署の監督官も参加のもと、今年度2度目のパトロールが行われました。



須賀川地区産業安全衛生大会 ・ 県大会 写真集



<須賀川地区大会受賞者のみなさま>



TSK株式会社殿

この場所には
(株)パラマウント加工 様の
受賞の様子の写真が入るべきと
ころですが、写真がありません。
左右の写真の後方に写っている
のがパラマウント加工様です。
申し訳ありません。



東京工装(株)福島工場殿



須賀川瓦斯(株)殿



(株)宇野製作所 FD工場殿



懇親会で神田前会長が乾杯の挨拶



福島県大会 : 石井政美殿



福島県大会 : 長田春治殿



県大会にバスで参加された方々